

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程  
2025年度 入学試験問題<第3回>2025年2月15日

|            |           |      |  |
|------------|-----------|------|--|
| 専門科目 (分野名) | 健康発達支援看護学 | 受験番号 |  |
|------------|-----------|------|--|

設問 I

以下の文章を読み、看護職者として対応可能な予防策について論述せよ。

虐待で死亡した可能性が高い18歳未満の子どもは2022年度、全国で72人（前年度比2人減）だったことが12日、こども家庭庁の専門委員会の報告書でわかった。無理心中を除いた虐待死では、0歳児が4割超に上った。

報告書によると、無理心中は16人。それ以外の56人を死亡時の年齢別で見ると、0歳の25人（44.6%）が最も多かった。2歳が9人（16.1%）、1歳が5人（8.9%）で続いており、3歳未満だけで全体の約7割を占めた。

虐待死の類型別では、ネグレクト（育児放棄）が24人で最多、身体的虐待が17人だった。加害者は実母が23人で最も多く、次いで実母と実父が7人。予期せぬ妊娠をしたり、妊婦健診を未受診だったりした女性が目立った。

出典：2024.9.12 夕刊読売新聞9頁より抜粋

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程  
2025年度 入学試験問題<第3回>2025年2月15日

|            |           |      |  |
|------------|-----------|------|--|
| 専門科目 (分野名) | 健康発達支援看護学 | 受験番号 |  |
|------------|-----------|------|--|

以下の設問Ⅱまたは設問Ⅲのうち、1問を選択しなさい。選択した設問の( )内に○印を付すこと。

( ) 設問Ⅱ

プレコンセプションケアにおける Action 5 つのうちひとつを挙げ、その具体策を述べよ。

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程  
2025年度 入学試験問題<第3回>2025年2月15日

|           |           |      |  |
|-----------|-----------|------|--|
| 専門科目(分野名) | 健康発達支援看護学 | 受験番号 |  |
|-----------|-----------|------|--|

( ) 設問Ⅲ

子どもの意思決定に関して、小児医療における課題と看護師の役割についてあなたの考えを述べよ。